

質問書に対する回答

入札番号 広施30

件 名 リサイクルプラザ火災対策工事

次のとおり回答します。

質問 番号	質問内容	回 答	設計図書等の該当 頁（該当箇所）
1	散水量、貯水量について 既設貯水量（約29.5m ³ ）に対し、 散水ノズル箇所が増加することで、不 燃ごみピットの水量76.8L/min、 不燃物バンカ No1の水量70.8 L/min、No2の水量73.2L/minの増 量（概算）となりますが、貯水槽容量 およびポンプ能力は既存のままとする 認識で問題ないでしょうか。	既存の貯水槽容量及びポンプ能力で 満足することを確認しています。 なお、既存ポンプの仕様は以下のと おりです。 型式：JDM50×40-E65.5 （日立産機システム） 流量：0.4m ³ /min 揚程：35m	図面 E-02 特記事項 7
2	ノズル追加により全体噴霧水量が増加 し、既存ノズル1個あたりの噴霧水量 が現状より減少する可能性があります が、既存・追加新設ともにノズル1個 あたりの噴霧量は保証対象外と考える よろしいでしょうか。	既存ポンプ能力を基に、ノズル追加 後の噴霧水量に応じた適切なノズルを 選定してください。 なお、受注後の現地調査等により疑 義が生じた場合は、協議により対応し ます。	
3	散水量が増加することによって、設計 で想定されていた排水量を超える可能 性がありますが、保証の対象外と考える よいでしょうか。	お見込みのとおりです。施工範囲外 の不具合については協議により対応し ます。	図面 E-02 特記事項 8
4	プラント用水の既設配管を利用します が、施工範囲外の既設配管に不具合が 生じた場合は、保証の対象外と考える よいでしょうか。	施工範囲外の既設配管に不具合が生 じた場合は協議により対応します。	図面 E-02 特記事項 8

5	不燃バンカの炎検知はハウジングが必要でしょうか。また設置方法は、直接挿入するか、石英ガラス窓を設けて設置するか、どちらでしょうか。尚、直接挿入する場合は、防塵対策として、エアパージが不可欠と考えます。	不燃バンカの炎検知器には、防塵性の高い、エアーレスフードを取り付けるよう見込んでいます。	図面 E-02 機器表 (増設機器)
6	パッケージ消火器の消火剤は、既設の排水処理設備では処理できませんが、保証の対象外と考えてよいでしょうか。またパッケージ消火器の試運転は必要でしょうか。(消火剤は産業廃棄物となります。)	お見込みのとおりです。施工範囲外の不具合については協議により対応します。 パッケージ消火器の試運転は不要です。	図面 E-02 特記事項 9
7	本工事に伴い生じるメンテナンスための歩廊、足場等は所掌範囲外と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。施工範囲外の不具合については協議により対応します。	図面 E-02 特記事項 8